

## 地域教材を生かした学習

— 5年生「わたしたちの生活と工業」を通して —

世田谷区立松沢小学校教諭

浅田 学

### 1. 小単元の学習のねらい

社会科の学習では、内容を理解させることも大切ではあるが、学習の方法を身につけさせることを重視する必要がある。子どもたちの持った疑問を解決するための方法がわからなければ、学習の発展は望めない。本小単元は、地域の自動車部品を製造している工場を教材に、見学を通じた学習の展開を図った。

その工場は、従業員数8人で、自動車のエンジンなどに使用するパッキングを生産している。紙のように薄いパッキングを1ミリの狂いもなく、一日数千枚生産するという事実を提示することから、子どもたちの問題意識を喚起する。子どもの疑問を大切にするとともに、それを追究するため手だてを明らかにし、問題解決に至れば、子どもは学ぶ喜びを味わうであろう。また、問題解決の方法も習得することによって、次からの自発的な学習を期待できる。更に、この学習では、調べる活動を通して得た一人一人の事実認識やそれに基づく感想や意見をできる限り生かすことを心がけた。パッキング工場で働く人々や工場の設備に関する考えを授業の中で取り上げたり、認めたりすることは、子どもたちの学習意欲を促すと考える。

### 2. 本小単元を通しての子どもの姿

パッキング工場見学の前に子どもたちは、様々な疑問を抱いた。I男は、従来社会科には、あまり興味を示さなかったが、自動車に関係していることや、地域に工場があるということに大変興味を持ち、調べてみたいこととして、次のようなことをノートに書いていた。

- ①自動車工場の場所と、パッキングを工場まで運ぶためにかかる時間。
- ②パッキングは、焼けたり、破れたりすることはないのか。
- ③どんなやり方で作っていくのか。
- ④一番大変なことは、どんなことか。
- ⑤どれぐらいの時間働くのか。

I男は、このような疑問をもとに、パッキング工場では、積極的な学習をした。パッキングをくり抜く機械の前では、しばらく足を止め、製作の過程をじっと見つめていた。またそれだけではなく、仕事をしている人に話しかけ、見てもよく理解できない点をいろいろと質問していた。質問に関しては、見学の最後に、まとめて工場の責任者に答えてもらう予定になっていたが、それを待ちきれなかったのである。仕事場の中で、熱心に話を聞きとりメモをしている子どもたちが何人も見

られた。それだけ一人一人の子どもの問題意識が高かったと言える。

I男は、見学後の授業のときに、工場で質の良い製品が数多く生産できる条件の一つに「一人一人の人が真剣に、ていねいに仕事をしてきたから」と意見を述べた。工場です仕事に従事する人をじっくり見た中から得た考えであろう。

I男の追究意欲は最後まで続いた。小単元のまとめのノートの中には、次のように書かれていた。

「10社から製品の注文を受けているけれど、パッキング工場は、もう少し注文する会社を増やしていいと思う。あと、2・3人袋づめをする人がいれば、つぎつぎと生産できると思う。兵庫県の工場まで送っているが、それをやめて、京浜工業地帯の中にある工場だけに売れば、運送費はぐっと減ると思う。」

課題を明確にして、追究したからこそ、これからのこの工場のあり方についての自分なりの考えを持たせたと思う。子どもの考えを深

めるためには、一人一人の問題意識を掘り起こし、それをじっくりと追究できる場と時間を保障することが必要であると言える。

### 3. 今後の課題

小学校の社会科学習では、自分の目で確かめて、耳でしっかり聞きとるなど、五感を生かした学習を大事にしたい。本単元の学習では、I男は熱心に学習を進めたものの、一度見学したら、それ以上追究しようとする姿勢はなかった。新たな疑問を、一人でも、何度足を運んでも聞く、新しい資料を捜すなどの行動にまで発展できなかった。更に、地域の素材を生かした学習を積み重ね、課題解決に向けて行動する子どもを育てていきたい。

あさだ まなぶ

世田谷区立松沢小学校

〒201 狛江市岩戸南3-5-11-214

## 指 導 案

### 1. 小単元名

「部品工場」

### 2. 小単元の目標

- (1) 自動車部品の生産の様子について調べる活動を通して、自動車組み立て工場と、部品工場の結びつきに気づかせ、その役割をとらえさせる。
- (2) 部品工場で調べたことをもとにして、組み立て工場と部品工場のつながりを関係図に表させる。
- (3) 進んで観察や聞きとりなどをさせ、地域の工場の様子や働く人の工夫を調べさせる。

### 3. 指導計画

- |                       |                                      |
|-----------------------|--------------------------------------|
| (1) おもな工業地域(5時間)      | ┌ 部品工場見学の視点をもつ(第1時)<br>├ 部品工場見学(第2時) |
| (2) 自動車工業のさかんな都市(6時間) |                                      |
| (3) 部品工場(4時間)         |                                      |

(4) 新しい工業地域(4時間)

(5) 工業と公害

部品工場と組み立て工場(第3時一本時)

新聞、パンフレット、ノートなどにまとめる(第4時)

#### 4. 小単元設定の理由

農業、水産業の学習では、図書や放送教材を利用して、第一次産業に従事する人々の生産への工夫や努力を学んできた。しかし、まとめの作品などには、本に書かれていることを写すだけに終わってしまう子どもも見られた。情報を受身で受容するだけでなく、常に調査などを通して、自ら問うことによって身につけて欲しい。本小単元は、地域の工場という生きた教材に向かっての学習である。頭だけではなく、手、足、目、耳などを十分に働かすことによって、子どもたちは、多くのことを実感をもって理解できるはずである。それを自分の言葉で表現できる力をつけていきたい。

#### 5. 本時の学習

(1) 本時のねらい

部品工場では、製図、製作、検査など分業を図って、期日までに良質の製品を無駄なく作る努力をしていることをとらえさせる。

(2) 展開

学習活動・内容	指導上の留意点	備考
1 数多くの質の良いパッキングを生産できる理由を発表する。 ・機械の活用 ・分業体制の確立 ・良質の製品を作るための研究	○見学ノートの「働く人の工夫」、「工場の苦勞」などの項目のメモを活用させる。	部品工場の写真
2 指定された値段と数量で、間違いなく期日までに生産するための工夫や苦勞について話し合う。 ・誰もが真剣に仕事を進めている。 ・材料の有効利用 ・厳しい製品の検査	○子どもたちが見学から得た工場で働く人たちの努力に関しての考えをできるだけ引き出す。 そのために、一人一人の見学記録を事前に十分チェックしておく。	
3 自動車組み立て工場とパッキング工場のつながりを図にまとめる。	○日頃、まとめることが苦手な子どもに配慮して机間巡視する。	

(3) 評価

質の良い製品を作るために製品改良の研究に努めたり、厳しい製品検査を実施していることをとらえたか。

# Haack Gotha



1785-1987

## VEB Hermann Haack Geographisch-kartographische Anstalt Gotha/Leipzig

創業200年の歴史を持つ  
東独 ヘルマン・ハーク社 世界各種掛地図

地図製作の権威であるヘルマン・ハーク博士監修によるもので、世界的に有名であり、わが国でも各大学、高校、研究所、一般会社で広くご使用いただいております。

地 域 (地図名)	縮 尺	大 き さ	定 価
World	1 : 15,000,000	138×240cm	29,000円
Asia	1 : 6,000,000	217×180	22,000
Africa	1 : 6,000,000	201×161	21,000
Europe	1 : 3,000,000	187×213	22,000
North America	1 : 6,000,000	186×162	21,000
South America	1 : 6,000,000	194×118	21,000
Australia & Oceania	1 : 6,000,000	177×236	22,000
Bundesrepublik Deutschland	1 : 450,000	210×141	22,000
D. D. R.	1 : 350,000	171×121	21,000
Italien	1 : 750,000	185×181	22,000
British Isles	1 : 750,000	180×148	21,000
France et Benelux	1 : 750,000	200×156	21,000
Espana y Portugal	1 : 750,000	154×161	21,000
Near East	1 : 2,000,000	183×230	22,000
South East Asia	1 : 3,000,000	164×194	26,000
China	1 : 3,000,000	163×217	22,000
Sowjetunion	1 : 4,000,000	165×235	22,000
U. S. & Central America	1 : 3,500,000	168×202	22,000

★その外の地域、行政図、気候・植物図、地質図、経済・産業図、歴史図など各種ございますので、ご希望の方はご連絡いただければカタログをお送り致します。

日本総代理店

**内外交易株式会社**

〒150 東京都渋谷区広尾一丁目7番3-107号 電話(03)400-2326